

お母さんがラクになる子育てのヒント

平島

保育園の「教具」や「環境」が家庭になくても、モンテッソーリの子育ての見方やサポートのコツがわかれば、子どもがわかり、子育てが楽しくなります。

「秩序」だったことが好き

子どもは、自分がどの位置にいるのか知ろうとします。大人が知らない場所で地図に頼るのと同じです。だから、幼い時期は、生活する位置を決め、子どもが混乱しないで自分の地図を作れるようにしてあげましょう。

活動を4つの場所に分けましょう

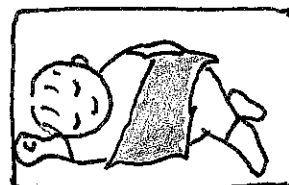
〈食事〉

足の裏が床や台座にしっかり着けられる椅子をお勧めします。同じ食卓で一緒に食べることで、家族の一員として生活に招き入れてあげましょう。



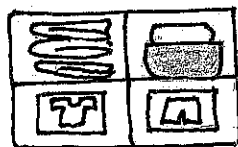
〈睡眠〉

いつもの部屋の同じ位置に同じ布団を敷きましょう。目覚めて自分で動き出せるようにベッドより布団をお勧めします。

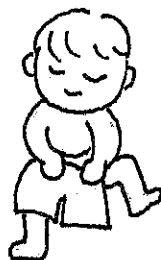


〈着脱〉

着替えに必要なものはすぐに取り出せるようにしましょう。



4～5枚で選べるように。



〈遊び〉

玩具は少なめに。今、使っている物を中心に出し、飽きたら入れ替えましょう。



同じ場所で安心して成長すると、その場所で自然と子ども自身が眠り、食事や遊び、活動をするようになります。子どもはのびのびと自信にあふれ、大人はさせなきゃ！という義務感から解放され、子育てが楽しくなります。